

# 決算短信 補足資料

— 2018年12月期 第1四半期決算 —

協和発酵キリン

## 目次

I.	連結業績(IFRS)	頁
	1. 連結損益推移 .....	1
	2. 地域ごとの売上収益 .....	1
	3. その他指標推移 .....	2
II.	連結キャッシュ・フロー計算書(IFRS) .....	2
III.	セグメントごとのコア営業損益(IFRS) .....	3
IV.	医薬セグメント 主要製品売上収益(IFRS) .....	4
V.	開発パイプライン一覧 .....	5

## [留意事項]

- ・本資料は、当社が2018年5月8日に東京証券取引所において公表した「2018年12月期第1四半期決算短信」を補足するために作成したものです。
- ・本資料に記載されている業績予想等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・本資料の記載金額は、表示単位未満を四捨五入して表示しております。
- ・本資料に記載の括弧( )内の数値はマイナスを示しております。
- ・各期における期中平均の為替レートは、次のとおりです。

	2017年 実績		2018年 実績	2018年 予想
	1-3月	1-12月	1-3月	1-12月
米ドル (円/USD)	115	112	110	110
ユーロ (円/EUR)	122	126	134	130
英ポンド(円/GBP)	143	144	152	150

— 本資料に関するお問い合わせ先 —

協和発酵キリン株式会社  
コーポレートコミュニケーション部  
TEL 03-5205-7206

## I. 連結業績(IFRS)

### 1. 連結損益推移

(単位:億円)

	2017年 実績		2018年 実績		2018年 予想	
	1-3月	1-12月	1-3月	増減	1-12月	%
売上収益	913	3,534	847	(66)	3,350	95%
売上原価	(351)	(1,291)	(310)	41	(1,140)	88%
売上総利益	562	2,243	538	(25)	2,210	99%
販売費及び一般管理費	(262)	(1,130)	(280)	(18)	(1,170)	104%
研究開発費	(120)	(492)	(109)	11	(495)	101%
持分法による投資損益	(13)	(45)	14	27	(35)	78%
コア営業利益	168	577	162	(5)	510	88%
その他の収益	8	66	145	137	-	-
その他の費用	(2)	(84)	(2)	0	-	-
金融収益・費用	(0)	(1)	(3)	(3)	-	-
税引前利益	174	558	303	129	610	109%
法人所得税費用	(54)	(130)	(83)	(29)	-	-
当期(四半期)利益	120	429	220	100	440	103%

EPS(円/株)	21.96	78.38	40.20	18.24	80.39	-
年間配当金(円/株)	-	27.00			30.00	-
配当性向(%)	-	34.4			37.3	-
ROE(%)	-	7.2	-	-	-	-

※ 「2018年予想」については、2018年2月8日に公表した予想から修正は行っておりません。

### 2. 地域ごとの売上収益

(単位:億円)

	2017年 実績			2018年 実績		2018年 予想	
	1-3月	1-12月	比率	1-3月	比率	1-12月	比率
日本	605	2,409	68.2%	552	65.2%	2,212	66.0%
海外	308	1,125	31.8%	295	34.8%	1,138	34.0%
米州	75	247	7.0%	67	7.9%	297	8.9%
欧州	158	560	15.8%	151	17.8%	552	16.5%
アジア	72	302	8.6%	75	8.9%	280	8.3%
その他	3	16	0.5%	3	0.3%	9	0.3%
売上収益 合計	913	3,534	100%	847	100%	3,350	100%

※ 売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

3. その他指標推移

(1) 研究開発費

(単位:億円)

	2017年 実績		2018年 実績	2018年 予想
	1-3月	1-12月	1-3月	1-12月
研究開発費	120	492	109	495
対売上収益比率 %	13.1%	13.9%	12.9%	14.8%
医薬	113	461	102	465
対売上収益比率 %	15.6%	16.7%	15.3%	17.7%
バイオケミカル	8	31	8	30

(2) 設備投資(有形固定資産)

(単位:億円)

	2017年 実績		2018年 実績	2018年 予想
	1-3月	1-12月	1-3月	1-12月
設備投資額	33	143	24	125
医薬	22	66	8	53
バイオケミカル	11	77	16	72

(3) 減価償却費及び償却費(有形固定資産+無形資産)

(単位:億円)

	2017年 実績		2018年 実績	2018年 予想
	1-3月	1-12月	1-3月	1-12月
減価償却費及び償却費	55	220	51	246
内、無形資産償却費	21	78	21	91
医薬	39	153	38	173
内、無形資産償却費	21	77	21	91
バイオケミカル	16	67	14	73

II. 連結キャッシュ・フロー計算書(IFRS)

(単位:億円)

	2017年 実績		2018年 実績	
	1-3月	1-12月	1-3月	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	189	649	195	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	(101)	(453)	(145)	(44)
財務活動によるキャッシュ・フロー	(67)	(183)	(83)	(16)
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	13	(1)	(13)
現金及び現金同等物の増減額	33	27	(35)	(67)
売却目的で保有する資産への振替額	-	(11)	11	11
現金及び現金同等物の期首残高	131	131	147	16
現金及び現金同等物の期末残高(※)	164	147	123	(41)

※ 手元資金の期末残高

現金及び現金同等物の期末残高	164	147	123	-
(+)貸付期間が3か月超の親会社に対する貸付金	1,200	1,432	1,680	-
(+)預入期間が3か月超の定期預金	0	0	0	-
手元資金の期末残高	1,364	1,579	1,803	-

Ⅲ. セグメントごとのコア営業損益(IFRS)

1. 医薬セグメント

(単位:億円)

	2017年実績		2018年実績		2018年予想	
	1-3月	1-12月	1-3月	増減	1-12月	%
売上収益	723	2,758	665	(58)	2,620	95%
外部顧客への売上収益	721	2,748	662	(59)	2,610	95%
日本	501	1,978	454	(47)	1,810	91%
海外	220	769	208	(12)	800	104%
海外売上比率	30%	28%	31%	-	31%	-
米州	51	150	42	(9)	208	138%
欧州	124	415	115	(9)	398	96%
アジア	43	196	49	6	188	96%
その他	2	8	2	0	6	82%
セグメント間の内部売上収益	2	10	3	1	10	101%
売上原価	(225)	(791)	(198)	28	(700)	89%
売上総利益	497	1,967	467	(30)	1,920	98%
販売費及び一般管理費	(221)	(955)	(235)	(14)	(990)	104%
研究開発費	(113)	(461)	(102)	11	(465)	101%
持分法による投資損益	(13)	(45)	14	27	(35)	78%
コア営業利益	151	505	144	(7)	430	85%

※ 売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

※ セグメント間取引消去前の数値です。

2. バイオケミカルセグメント

(単位:億円)

	2017年実績		2018年実績		2018年予想	
	1-3月	1-12月	1-3月	増減	1-12月	%
売上収益	200	811	190	(10)	760	94%
外部顧客への売上収益	192	786	185	(7)	740	94%
日本	104	430	98	(6)	402	93%
海外	88	356	87	(0)	338	95%
海外売上比率	46%	45%	47%	-	46%	-
米州	25	97	25	0	90	93%
欧州	34	144	36	2	154	107%
アジア	29	107	26	(3)	92	86%
その他	1	8	1	(0)	3	32%
セグメント間の内部売上収益	8	25	5	(3)	20	79%
売上原価	(135)	(533)	(126)	9	(470)	88%
売上総利益	65	278	64	(0)	290	104%
販売費及び一般管理費	(42)	(176)	(45)	(3)	(180)	102%
研究開発費	(8)	(31)	(7)	0	(30)	98%
コア営業利益	15	72	12	(3)	80	111%

※ 売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

※ セグメント間取引消去前の数値です。

IV. 医薬セグメント 主要製品売上収益(IFRS)

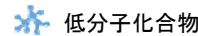
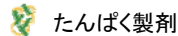
(単位:億円)

薬効分類 / 製品名		2017年 実績		2018年 実績		2018年 予想		
		1-3月	1-12月	1-3月	増減	1-12月	%	
日 本 品	腎性貧血治療剤 ネスブ	125	563	120	(5)	524	93%	
	腎性貧血治療剤 エスポー	3	14	3	(0)	11	78%	
	二次性副甲状腺機能亢進症治療剤 レグパラ	46	185	36	(10)	132	71%	
	二次性副甲状腺機能亢進症治療剤 ロカルトロール	9	41	9	(0)	35	87%	
	2型糖尿病治療剤 オングリザ	16	73	16	0	76	103%	
	高血圧症・狭心症治療剤 コニール	16	63	12	(3)	49	77%	
	発熱性好中球減少症発症抑制剤 ジーラスタ	38	181	43	5	201	111%	
	好中球減少症治療剤 グラン	7	33	5	(2)	27	83%	
	経皮吸収型持続性疼痛治療剤 フェントス	13	60	12	(1)	57	96%	
	抗悪性腫瘍剤 ボテリジオ	4	19	4	(0)	18	95%	
	慢性特発性血小板減少性紫斑病治療剤 ロミプレート	8	34	7	(0)	34	100%	
	抗アレルギー剤 アレロック	56	159	46	(10)	117	74%	
	抗アレルギー点眼剤 パタノール	70	128	77	7	121	94%	
	潰瘍性大腸炎治療剤 アサコール	10	42	7	(3)	34	80%	
	尋常性乾癬治療剤 ドボベツト	12	53	12	(0)	62	117%	
	乾癬治療剤 ルミセフ	1	10	4	3	27	281%	
	パーキンソン病治療剤 ノウリアスト	18	85	19	0	94	111%	
	抗てんかん剤 デパケン	16	65	13	(3)	54	82%	
	消化管運動改善剤 ナウゼリン	6	25	5	(0)	21	85%	
	技術収入		8	24	11	3	46	191%
海 外 品	腎性貧血治療剤 Nesp	14	57	15	1	58	103%	
	二次性副甲状腺機能亢進症治療剤 Regpara	5	22	7	1	28	123%	
	発熱性好中球減少症発症抑制剤 Neulasta/Peglasta	5	20	4	(0)	20	101%	
	好中球減少症治療剤 Gran	10	52	14	3	44	86%	
	癌疼痛治療剤 Abstral	29	119	34	4	132	111%	
	癌疼痛治療剤 PecFent	11	41	10	(0)	52	128%	
	抗悪性腫瘍剤 Mitomycin C	8	34	6	(2)	20	57%	
	化学療法に伴う悪心・嘔吐治療剤 Sancuso	6	30	6	(0)	28	92%	
	オピオイド誘発性便秘治療剤 Moventig	2	8	3	1	24	299%	
	性腺機能低下症治療剤 Tostran/Foresta	4	22	6	2	21	93%	
	慢性肛門裂肛痛治療剤 Rectogesic	4	16	4	0	16	95%	
	骨粗しょう症治療剤 Aldcal D3	8	36	9	1	33	93%	
	技術収入		80	160	65	(15)	173	108%

※ 売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、日本と海外(日本以外)に分類しております。

※ 「技術収入」とは、第三者に当社グループの開発品の開発、製造及び販売に係る権利の許諾、並びに技術の使用等を認めたライセンス契約に基づいて得ている、契約一時金、マイルストーン収入及びランニング・ロイヤリティ収入による売上収益を指します。

承認・申請



2018年3月31日現在

領域	開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
腎	 KRN321 Darbepoetin Alfa 注射剤	持続型赤血球造血 刺激因子製剤	腎性貧血 (透析施行中)	中国申請準備中	Kirin-Amgen社	
			腎性貧血	インドネシア申請中		
	 KRN1493 Cinacalcet Hydrochloride 経口剤	カルシウム受容体作動薬	二次性副甲状腺 機能亢進症	ブルネイ申請中	Shire-NPS社	
	 ◎KHK7580 Evocalcet 経口剤	カルシウム受容体作動薬	二次性副甲状腺 機能亢進症	日本承認取得	田辺三菱製薬(株)	
がん	 KW-0761 Mogamulizumab 注射剤	抗CCR4ヒト化抗体	皮膚T細胞性リンパ腫	米国申請中	自社	ポテリジェント抗体
				欧州申請中		
日本申請中	効能効果・用法用量変更					
	 Granisetron パッチ剤	5-HT <sub>3</sub> セロトニン 受容体拮抗薬	催嘔吐性化学療法剤 による悪心および嘔吐	マレーシア承認取得	ソレイジア・ファーマ (株)	
免疫・ アレルギー	 ◎KHK4563 Benralizumab 注射剤	抗IL-5受容体ヒト化抗体	気管支喘息	日本承認取得	自社	ポテリジェント抗体 AstraZeneca / MedImmune社と共同開発 申請者はAstraZeneca社
	 KHK4827 Brodalumab 注射剤	抗IL-17受容体A完全ヒト 抗体	乾癬	台湾申請中 タイ申請中 シンガポール申請中 マレーシア申請中	Kirin-Amgen社	
中枢神経	 KW-6002 Istradefylline 経口剤	アデノシンA <sub>2A</sub> 受容体拮抗剤	パーキンソン病	米国申請準備中	自社	
その他	 ◎KRN23 Burosumab 注射剤	抗FGF23完全ヒト抗体	X染色体遺伝性 低リン血症(小児)	欧州承認取得	自社	ヒト抗体産生技術を使用 欧米においてUltraGenyx社と共同開発
			X染色体遺伝性 低リン血症	米国申請中		

Ph II ~ Ph III

領域	開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
腎	 ◎RTA 402 Bardoxolone Methyl 経口剤	Antioxidant Inflammation Modulator	2型糖尿病を合併する 慢性腎臓病	日本Ph II	Reata社	
	 ◎KHK7580 Evocalcet 経口剤	カルシウム受容体作動薬	副甲状腺癌および原発性副 甲状腺機能亢進症における 高カルシウム血症	日本Ph III	田辺三菱製薬(株)	
がん	 ◎KHK2375 Entinostat 経口剤	ヒストン 脱アセチル化酵素阻害 剤	乳癌	日本Ph II	Syndax社	
	 KW-0761 Mogamulizumab 注射剤	抗CCR4ヒト化抗体	成人T細胞白血病リンパ腫	米国、欧州、その他 Ph II	自社	ポテリジェント抗体
免疫・ アレルギー	 ◎KHK4083 注射剤	抗OX40完全ヒト抗体	潰瘍性大腸炎	米国、欧州、その他 Ph II	自社	ポテリジェント抗体 ヒト抗体産生技術を使用
	 ◎KHK4563 Benralizumab 注射剤	抗IL-5受容体ヒト化抗体	慢性閉塞性肺疾患(COPD)	日本Ph III	自社	ポテリジェント抗体 AstraZeneca / MedImmune社と 共同開発
	好酸球性副鼻腔炎 (EORS)	日本Ph II				
	 KHK4827 Brodalumab 注射剤	抗IL-17受容体A完全ヒト 抗体	乾癬	韓国Ph III	Kirin-Amgen社	
体軸性脊椎関節炎	日本、韓国、台湾 Ph III					
 ◎ASKP1240 Bleselumab 注射剤	抗CD40完全ヒト抗体	腎移植患者における再発性 巣状糸球体硬化症	米国Ph II	自社	ヒト抗体産生技術を使用 アステラス製薬(株)と共同開発	
中枢神経	 KW-0761 Mogamulizumab 注射剤	抗CCR4ヒト化抗体	HTLV-1関連脊髄症	日本Ph III	自社	ポテリジェント抗体
	 ◎KW-6356 経口剤	アデノシンA <sub>2A</sub> 受容体拮抗剤	パーキンソン病	日本Ph II	自社	
その他	 ◎KRN23 Burosumab 注射剤	抗FGF23完全ヒト抗体	X染色体遺伝性 低リン血症(成人)	北米、欧州、日本、 韓国Ph III	自社	ヒト抗体産生技術を使用 欧米においてUltraGenyx社と共同開発
			X染色体遺伝性 低リン血症(小児)	北米、欧州、 オーストラリア、日本、 韓国Ph III		
			腫瘍性骨軟化症/表皮母斑 症候群	米国Ph II 日本、韓国Ph II		
	 AMG531 Romiplostim 注射剤	トロンボポエチン 受容体作動薬	再生不良性貧血	日本、韓国Ph II / III	Kirin-Amgen社	
慢性特発性(免疫性) 血小板減少性紫斑病	中国Ph III					

2017年12月31日より進捗した開発品目 (地域・ステージ・申請・承認 等)  
◎ 新規成分

Ph I Y 抗体 🌿 たんぱく製剤 ❄️ 低分子化合物

2018年3月31日現在

領域		開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
がん	❄️	◎KHK2455 経口剤	IDO1阻害薬	固形癌	米国Ph I	自社	KW-0761との併用
	Y	◎KHK2823 注射剤	抗CD123完全ヒト抗体	悪性腫瘍	英国Ph I	自社	ポテリジェント抗体 ヒト抗体産生技術を使用
	Y	KW-0761 Mogamulizumab 注射剤	抗CCR4ヒト化抗体	固形癌	米国Ph I / II 日本Ph I	自社	ポテリジェント抗体 Nivolumabとの併用試験 (Bristol-Myers Squibb社と共同) Nivolumabとの併用試験 (小野薬品工業(株)と共同)
免疫・ アレルギー	Y	◎KHK4083 注射剤	抗OX40完全ヒト抗体	潰瘍性大腸炎 アトピー性皮膚炎	日本Ph I 日本Ph I	自社	ポテリジェント抗体 ヒト抗体産生技術を使用
	Y	KHK4827 Brodalumab 注射剤	抗IL-17受容体A完全ヒト 抗体	自己免疫疾患	日本Ph I	Kirin-Amgen社	
中枢神経	Y	◎KHK6640 注射剤	抗アミロイドβペプチド抗 体	アルツハイマー型認知症	欧州Ph I 日本Ph I	イムナス・ファーマ(株)	
その他	🌿	KW-3357 Antithrombin Gamma 注射剤	遺伝子組換え ヒトアンチトロンピン	先天性アンチトロンピン欠乏 に基づく血栓形成傾向、アン チトロンピン低下を伴う播種 性血管内凝固症候群	欧州Ph I	自社	

◻ 2017年12月31日より進捗した開発品目 (地域・ステージ・申請・承認等)  
◎ 新規成分

2017年12月31日より進捗した開発品目 (地域・ステージ・申請・承認等)

承認・申請

領域		開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
腎	❄️	◎KHK7580 Evocalcet 経口剤	カルシウム受容体作動薬	二次性副甲状腺 機能亢進症	日本承認取得	田辺三菱製薬(株)	
がん	❄️	Granisetron パッチ剤	5-HT <sub>3</sub> セロトニン 受容体拮抗薬	催嘔吐性化学療法剤 による悪心および嘔吐	マレーシア承認取得	ソレイジア・ファーマ (株)	
免疫・ アレルギー	Y	◎KHK4563 Benralizumab 注射剤	抗IL-5受容体ヒト化抗体	気管支喘息	日本承認取得	自社	ポテリジェント抗体 AstraZeneca / MedImmune社と共同開発 申請者はAstraZeneca社
その他	Y	◎KRN23 Burosumab 注射剤	抗FGF23完全ヒト抗体	X染色体遺伝性 低リン血症(小児)	欧州承認取得	自社	ヒト抗体産生技術を使用 欧米においてUltragenyx社と共同開発

開発中止

領域		開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
がん	Y	KW-0761 Mogamulizumab 注射剤	抗CCR4ヒト化抗体	固形癌	米国Ph I	自社	ポテリジェント抗体 Durvalumab/Tremelimumabとの併用試 験(AstraZeneca社と共同) ドセタキセルとの併用試験 PF-05082566との併用試験 (Pfizer社と共同)



(参考)協和キリン富士フイルムバイオロジクス(株) バイオシミラー開発状況

2018年3月31日現在

開発番号	一般名	開発段階	備考
FKB327	アダリムマブ (ヒト型抗ヒトTNF- $\alpha$ モノクローナル抗体)	欧州申請中	協和キリン富士フイルムバイオロジクスにて開発中
FKB238	ベバシズマブ (ヒト化抗ヒトVEGFモノクローナル抗体)	米国、欧州、その他 PhIII	Centus Biotherapeuticsにて開発中